

UNIVERSITY NEWS

神戸・阪神間に数多くある大学。学術の専門・研究機関であり、学生の学び舎である一方、公開講座や生涯学習を行うなどして地域住民にも広く開放している。今回は大学の一般参加できる様々な講座を紹介する。

専門的な学びに特化 地域に根付いたオープンな大学

自然豊かな宝塚にキャンパスを構える甲子園大学。栄養学部と心理学部、2つの学部では専門性の高い学びができると定評がある。また、地域と連携した活動も盛んで、この夏も様々なイベントが実施される。楽しく学びながら大学の雰囲気を感じてみよう。

50年の歴史と伝統

1967年創立の甲子園大学。日本で3番目に設立された栄養学部は、今までに2,800人を超える管理栄養士を輩出している。国家資格である公認心理師の受験資格を取得できる心理学部は設立から20年。卒業後は、両学部ともに全国の病院をはじめ公的機関や学校、団体など様々な分野で活躍している。同大学の特徴は、コミュニケーションを重視した少人数制クラ

スに、主体性と実践力を養う独自のカリキュラム。また、各学部ともにトップクラスの設備を完備するなど、社会で必要とされる能力を育む体制が整っている。

食堂の一般開放や健康・食育フェア、公開講義やボランティアなど地域と連携した活動も積極的に展開する。この夏は土井善晴氏の公開講義やワークショップなど、五感で学ぶイベントが実施される。



【特別講義】

メディアでも取り上げられている料理研究家の土井善晴氏。2018年より栄養学部の客員教授となり、8月と11月に特別公開講義が行われる。



料理研究家
土井 善晴氏

大学卒業後スイス、フランスでフランス料理、大阪で日本料理を学ぶ。料理学校勤務後、1992年に独立。日本の伝統生活文化を、家庭料理を通じて現代の暮らしに生かす術を提案。食育の講演会、出版、メディア、大学などで指導。レストランプロデュースなど活動は多岐にわたる。

- 【第1回】
おいしく食べるための料理の基本・技術
8/20(月) 13時~14時半
- 【第2回】
昭和・平成そして新時代へと繋ぐ「食」
11/2(金) 13時~14時半

場 所 ■ 甲子園大学 3号館2階講堂
申込期間 ■ 第1回7/2(月)~8/6(月)
第2回10/1(月)~10/19(金)
定 員 ■ 各回先着100名
申込方法 ■ 参加者氏名、住所、電話番号、希望日を記載の上、メール、FAX、電話のいずれかの方法で申込みください。
申 込 先 ■ soumu@koshien.ac.jp
TEL.0797-87-5111 / FAX.0797-87-5666
(電話での受付は平日9時~17時)

・甲子園大学のオープンキャンパス情報

進路・進学を考える上で参加しておきたいオープンキャンパス。同大学では入試相談をはじめ、各学部の学びを楽しみながら体験できるワークショップが実施される。自分に合った学部を見つけよう。

【日程】
7/28(土)・8/7(火)・8/25(土)
各日10時~15時



【キャンパスツアー】

学生スタッフが各学部の施設や大学の様子を紹介。吹奏楽部の演奏会やクラブ紹介など楽しい企画も盛りだくさん。



【入試エントリー受付】

栄養学部では自己推薦課題型入試(8/25、9/22実施)のエントリーを受付。心理学部はAO入試の事前面談を実施。いち早く入試の準備ができるチャンス。

【五感で学ぶ日替わりワークショップ】

【栄養学部】
「スポーツ選手の栄養管理」「味覚の世界」「栄養と健康」などテーマに沿った、楽しみながら学べるイベントを実施。

【心理学部】
アニマルセラピーや音楽療法、箱庭療法などの体験、心理の仕事紹介など多彩なイベントが楽しめる。



【2017年度の実績】
就職率100%(就職希望者93人/就職者93人)
管理栄養士国家試験合格率98.4%(第32回 61名受験/60名合格 2017年度兵庫県下第1位 「日本歯薬研修協会」より)

【問】

甲子園大学
宝塚市紅葉ガ丘10-1
☎0797-87-2493
http://www.koshien.ac.jp
JR宝塚駅、阪急宝塚駅、阪急宝塚南口駅の各駅より専用送迎シャトルバスあり



夏でも涼しい摩耶山上で ユニークなそうめん流しを開催

2012年度より灘区と連携し、摩耶山の活性化に取り組んでいる。今夏、学生による広報グループ「+S Girls(プラス・エス・ガールズ)」が中心となり、摩耶山上掬星台で「オープンハートそうめん流し」を開催。そうめんと一緒に、手打ちパスタで作った「オープンハート」が流れてきて、キャッチすると特別なプレゼントが貰える。会場では、手打ちパスタを提供する「BRABONO」とのコラボメニューも用意(限定20食)。夏でも涼しい摩耶山上で、みんなで楽しくそうめんをすすれば、暑さもサッパリ流れていきそうだ。



学内外に向けて情報を発信する「+S Girls(プラス・エス・ガールズ)」。学生自らが主体となり、受験生サイトや広報誌で学生生活の魅力伝えている。

【「オープンハート」とは…】

大正時代に松蔭女学校の校長を務めたミス・ヒューズが生徒たちに繰り返し語りかけた言葉。「胸襟を開いて、ざっばらんに」という意味が込められ、そのスピリットは同校の明るく寛容な校風に受け継がれている。



7/20~8/31の期間、キャンパス内にオープンハートのイルミネーションを設置し点灯する。摩耶山上から夜景を望むと真っ赤なハートが見えるはず。

神戸松蔭女子学院大学

神戸市灘区
篠原伯母野山町1-2-1
受/9時~17時
土日祝休
※問合せは企画課まで
☎078-882-6159
https://www.shoin.ac.jp/

【オープンハートそうめん流し】

日 時 ■ 8月18日(土)12時~15時
場 所 ■ 摩耶山上掬星台
参加料 ■ 1人100円(限定100人)
※まやビューライン(摩耶ケーブル、ロープウェイ)が運休の場合は中止。



同イベントは昨年も開催され、地域の子供たちが多く訪れた。

中級・上級者向けの古文書読解講座 「あさが来た」のモデル「廣岡家」の世界に触れる

江戸時代に諸大名の資金繰りを支え、幕府の経済政策においても欠かせない存在であった豪商・廣岡家(加島家久右衛門)。NHK朝の連続テレビ小説「あさが来た」に登場した加野屋のモデルとして、ご存知の方も多いのでは。同講座では廣岡家に伝わる古文書「廣岡家文書」を教材として用い、大名との借財交渉のやり取りなどを読み解く。「あさが来た」の時代考証を担当した高槻泰郎准教授が



借金の返済が滞りがちな延岡藩に対して加島屋が俵約の実行などを求めた書状。書かれた背景について考えることが重要となる。

講師を務め、江戸時代の大阪市場の解説、四代目加島屋久右衛門の遺言状を使った実習を含む全3回を実施予定。古文書を読み解き、大阪豪商の世界を楽しむことを目的とするため、参加資格は一般的な毛筆くずし字の読解経験のある中級・上級者のみ。廣岡家がいかにして豪商と呼ばれるようになったのか、その一端が垣間見える貴重な機会となっている。



廣岡家が創設に深く関わった「世界初の先物取引市場」と言われている堂島市場での取引の様子。(国立国会図書館デジタルコレクション所蔵)

神戸大学経済経営研究所

神戸市灘区六甲台町2-1
阪神「御影」駅、JR「六甲道」駅、
阪急「六甲」駅から
神戸市バス36系統「神大正門前」
または「六甲台」バス停下車すぐ
tj-assistant@rieb.kobe-u.ac.jp
http://www.rieb.kobe-u.ac.jp/

【古文書読解講座】

日 時 ■ 全3回(すべて木曜) 13時半~15時
9/13
「江戸時代の大坂市場」
9/20
「廣岡家文書の読解」
9/27
「四代目加島屋久右衛門の遺言状の読解」
会 場 ■ 神戸大学経済経営研究所 新館2階会議室
対 象 者 ■ 一般的な毛筆のくずし字について読解経験がある方。※未経験者は対象外。
募集人数 ■ 30人(先着順)
受 講 料 ■ 5,300円(3回分)※神戸大学の学生は無料。
申込受付 ■ 7/2~8/31
申込方法 ■ ①申込先メールアドレス
tj-assistant@rieb.kobe-u.ac.jpに氏名、郵便番号、住所を記入し、送信してください。
②申込みを受け付け次第、受講料の振込依頼書をご指定の住所に届きますので受講料をお振込みください。
③お振込みが確認できれば受講証をハガキにてお送りしますので、当日、受講証をご持参ください。